

暮らしのわ題

有限会社 山田政一商店
大館市中道1-4-1
0186-42-4751

暮らしのわ題 第36号

発行日2021.1.1



今年1年を振り返って

▼飛翔:2019年暮れ一人のカリスマ経営者が日本を出国しました。その名もゴーン氏。今回は楽器ケースに身を隠しながら、しかも報道は年明け。「強か」という言葉を残し、風ではなく年ともに去りました。その後の首都の大爆発は何を意味するのでしょうか?▼噴(業)火:口永良部島、フィリピンのダル火山、ガラパゴス諸島、まるでこれ禍らの出来事を予兆しているかのよう、太平洋の東と西で噴火が続きました。豪州では森林火災が深刻化。日本の国土の3割を焼失。10億匹以上の野生動物が失われました。▼封鎖:中国で新型コロナウイルスによる初めての死者が1月11日に出ます。同国は武漢市とその周辺地域を封鎖しました。国内では1月16日に最初の感染者が確認されました。1月末にWHOは緊急事態宣言を発出します。▼停・休・無:2月にはダイヤモンドプリンセスが横浜港で感染防止のため約二週間の停泊を余儀なくされました。19日から下船が始まったもののその間700人以上が感染しました。学校にも3月2日から春休みまで休校の要請が急遽出されました。各種催事に無観客の言葉が並び始めます。▼緊急事態宣言:4月7日東京他1府5県に発出され、5月25日までに解除されました。ちなみに秋田では4月25日からの休業要請は翌月14日で全面解除されました。他県との往来自粛は翌月18日まで継続されます。▼外来語:さてこの間未経験のことばかりが続きました。マスク不足はもちろんですが、外来語もその一つ。クラスター・オーバーシュート・ロックアウト・バンデミック・ステイアットホーム・ソーシャルディスタンス等。かたやコンスティテューション(憲法)、ソサイアティ(社会)等々某大臣の言葉もさることながら、明治時代の賢人たちの難業が偲ばれました。▼訃報:志村けん氏・岡江久美子氏が新型コロナが原因でご逝去されましたことは国民にとっては大きなショックでした。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。▼動揺:5月に茨城・福島・千葉で地震が続く、神奈川南部では異臭騒ぎがおき始めます。同月検察庁法案が今国会見送りになる中、東京高検の黒川氏は辞任に追い込まれました。6月政界には激震が走ります。昨年暮れに秋本議員がR汚職で逮捕されましたが、それから約半年後河井夫妻が公選法違反で逮捕されます。▼延期:演奏会・公演・スポーツ大会等が次々に延期されました。その中でも最大の

ものはやはりオリンピック。3月に1年延期が決定されました。▼中止:5月には戦後初めて夏の甲子園大会中止が発表されました。東北でも竿灯・ねぶたはじめ様々な夏祭り他秋のイベントまで中止を余儀なくされます。そんな中、陸上イージスの配備計画も秋田・山口で中止になりました。▼経世済民:流れが全て止まってしまった感のある中、外食・観光・交通・アパレル産業等は大きな痛手を被ります。国民一人当たり10万円が給付され、雇用調整助成金、休業補償給付など財政支出は39兆円に及びました。7月の発表ではGDPはリーマンショックを超え年換算で4.5パーセントの減となります。▼水害:毎年のごとく繰り返される豪雨災害。7月九州で発生。5月にはアメリカシガガン州のダム二つが決壊し1万人以上避難。6月には中国の三峡ダムが危ぶまれました。▼継続と交替:2月イギリスはAU離脱。7月に小池都知事は再選されたものの、8月には安倍首相が連続在職2799日を記録したと思いきや程なく病気を理由に辞任表明。大阪都構想に府民が11月に出した答えは否。野党の合従連衡に国民の判断は?台湾では継続、アメリカはチェンジを選択。▼圧力:米による1月イラン革命防衛隊のコッズ氏殺害。同国での5月の警察による黒人男性への暴行。ホンコンのデモと指導者逮捕。度重なる領海侵犯。いまだ世界は様々な圧力に満ちているようです。▼偉業:日本のスパコン速度は世界2位ではなく1位。藤井七段は最年少で棋聖位獲得。大坂なおみ選手は全米で二度目の優勝。「あなたは何かを感じたか?」大館出身の金谷鞠杏さんはミスマワールドの日本代表に。打上に成功したNASAの火星探査車の開発に携わるのはやはり当地出身の大丸拓郎さん。ブラウブリッツ秋田の連続無敗J2昇格。そして極めつけは当県出身の菅義偉氏。▼光明:ペストは宗教改革とルネッサンスを生み、コレラは下水道の発達を促したといわれます。本年野生株のポリオはアフリカで根絶しました。新しい生活様式が既に始まっています。人類は必ずやこの苦難を乗り越えられると信じています。今私たちは新しい歴史の幕開けの前に佇んでいると思えば、来る年も希望を持って迎えられるように思います。郷土輩出の人材が活躍しています。そう「サキホコレ」秋田。



目次:

1年を振り返って	1
自立の気概	2
ファインダーを通して	2
年末年始 お休みのご案内	2

【お知らせ】12月31日より、ガス漏れなど緊急業務以外の通常業務はお休みとなります。ご不便をお掛けしますがよろしくお願いいたします。

「青ガエル大館へ」

長らく渋谷駅のハチ公と共にランドマークとなっていた東急電鉄の旧5000系車両が8月6日秋田犬の里に到着。通称「青ガエル」。秋田犬の里は6月1日から感染防止対策を万全にし再オープン。コロナ禍で集客数は昨年より下回るものの、鉄道パークと合わせて評判は上々のようです。大事なことは掛け合わせとか。



お知らせとお詫び

毎年恒例となっております。毎年恒例となっておりました年末謝恩抽選会につきましては、新型コロナウイルス感染防止対策の観点から今年は見送りとさせていただきます。皆様にはご迷惑をおかけ致しますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



自立の気概

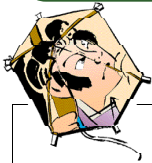
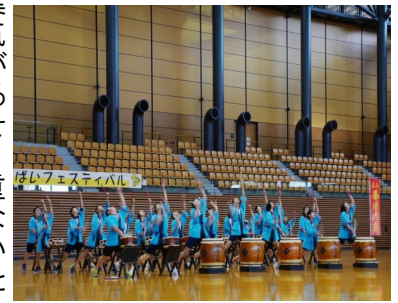
最近の学校の様子を少しご紹介させていただきます。まずは、釈迦内小学校のことです。今年はコロナ禍のなかで、ひまわり油を売る機会がなくその収益で実施していた、北海道木古内町での二泊三日の漁業体験等ができなくなりました。そこで考案した方法は、クラウドファンディングでした。目標70万円に設定し開始したところ、数週間で既に目標は達成したようです。

そして、長木小学校。自校式給食は今年度で終わります。給食は食堂で、縦割り班で1年生から6年生まで揃って頂きます。食堂の入り口付近で待っておりますと、4年生の小柄な男子児童が「どうぞこちらです。」と手を添えて席まで案内してくれました。食事を終えて戻ろうとすると、やはり4年生くらいと思しき女子児童が近づいてきて「いつでもいらしてください。」「いつでも歓迎します。」といわれたのにはビックリしました。長木小では毎年岩手の山田町を訪問しながら、住民たちと交流を重ねてきました。今年はコロナ禍で恒例の鳳凰太鼓を実演する施設を借りる事ができなくなりました。子どもたちが思案した結果、町のショッピングセンター前で披露する事にしました。当日到着してから、チラシをお客様に渡しはじめました。お客様が集まりはじめ、元気一杯の太鼓の演奏に惜しみない拍手がおくられたそうです。この子たちは今大沢しのぶさんの指導を受け、太鼓を体全体で叩きはじ

めています。11月15日地域の人に元気を届けたいというこれまた子どもたちの発案で、タクミアリーナを借り切って、ディスタンスをしっかりと確保して演奏に望みました。ご父兄の協力もあり検温・署名など感染防止対策もしっかり実施されておりました。鹿島太鼓とスクールバンドの演奏も加わり、子どもたちには盛大な拍手がおくられていました。(写真は当日の様態です。)

さて親も負けていません。今年はきりたんぼ祭りも中止となる中で、有浦小学校では5、6年生がきりたんぼを父兄の力を借りながらおよそ600食を「なべっこ」で調理。全学年でおいしいたんぼを給食代わりに頂きました。今子どもたちは、親も含め高いところには梯子が必要だということに気付きはじめています。できないではなくどうすれば何ができるかということ自ら考えようとしています。

福沢諭吉の「学問のすすめ」に「一身独立して、一国独立する。」という言葉があります。自立の気概をもった子どもたちがこの地で育まれているような気がしてなりません。それに合わせて、親もどんどん成長を重ねています。このような地域には必ずや明るい曙光が差し込むものと信じます。



お正月休みのご案内

	12/31(木)	1/1(金)	1/2(土)	1/3(日)	1/4(月)	1/5(火)
ガス漏れ等 緊急出動	○	○	○	○	○	○
灯油配送	お休み	お休み	お休み	お休み	▲ (定期購送のみ)	○
工事・修理	お休み	お休み	お休み	お休み	お休み	○

灯油ご注文は12月29日(火)までの受付で30日の配達とさせていただきます。(余裕をもってお願い致します。)1月5日より平常営業となります。来る年も旧倍にもましてごいき頂きますよう、よろしくお願ひ申し上げます。(○平常どおり)

ファインダーを通して

カメラのファインダーを通して郷土を見つめなおす機会が最近多くなりました。この地はたくさんの食材に恵まれ、住まう人たちは歴史のうねりの中で独自の文化を脈々と継承している事を再認識しております。週刊誌のエアラでは、大館はアフターコロナの移住先ランキングで東北で5位に入りました。限られた紙面ですが、この地を中心に隣県含め県内各地の様子など、折あるごとにご紹介させていただきます。皆様からの情報・ご意見などもお待ちいたしております。第1回目は紅葉時期の鳥潟会館です。



ここは3年前に一度この小紙のなかで、訪問記を紹介させて頂いておりましたので詳細は割愛致します。今年は無謀にも紅葉時期の撮影に挑戦してみました。ただの素人が、むやみやたらにシャッターを切っただけですが、その中での数枚をご紹介します。ご笑覧頂ければ幸いです。

